

しまね体験活動支援センターだより

第29号

令和6年度 NPO 法人しまね体験活動支援センター総会を開催

令和6年5月25日(土)午後6時30分から斐川町環境学習センターで、令和6年度通常総会(第18回総会)を開催しました。第1号議案の2022年度活動報告及び決算、第2号議案の2024年度活動方針及び予算については、ともに全会一致で承認されましたのでご報告いたします。詳しくは当法人ホームページ <http://ss527081.stars.ne.jp> をご参照ください。

令和7年の総会は5月25日(日)午後5時から斐川環境学習センター「アース館」で開催予定。

令和6年 11月30日(土)

「斐伊川・神戸川流域環境マップづくり18成果発表会」開催

日時：令和5年11月18日(土)14:30～16:00 会場：出雲科学館 理科学習棟3階

主催：NPO 法人 しまね体験活動支援センター

後援：出雲市教育委員会、雲南市教育委員会、奥出雲町教育委員会、飯南町教育委員会、
国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所 協力：島根県中山間地域研究センター

総評：出雲市教育委員会教育政策課社会教育係 係長(社会教育主事) 大國亨氏

来賓：国土交通省出雲河川事務所総括保全対策官 眞田淳二氏、一般社団法人中国建設弘済会 島根支部長 江角忠也氏、出雲市環境政策課 課長 川上 寿氏

内容：斐伊川・神戸川流域の2小学校、1高等学校の児童・生徒が2024年に実施した河川環境調査等の取り組みをプレゼンテーション、動画などで発表しました。出雲市立遥堪小学校6名、雲南市立鍋山小学校7名、出雲西高校インターアクトクラブ2名に(発表順)に発表していただきました。その後、他校の発表を聞いた感想など会場での意見交換を行い成果の検証を行うとともに活動の成果を共有しました。最後に発表校には表彰状と記念品贈呈も行いました。



出雲市立遥堪小学校の発表



雲南市立鍋山小学校の発表



発表者と関係者の記念撮影

【各賞を受賞】

① 令和6年度 JA しまね地域貢献・地域活性化団体表彰

JSしまねは、地域の活性化に繋がる活動を行うグループ・団体等を表彰して功績を称えるとともに、継続的な取組を支援するために、毎年応募を募っています。

今年、応募した結果、当法人も含め全県で11団体が受賞しました。JA いずも地区本部であった出雲地区の表彰式には、事務局長の岩崎が出席しました。



② 2024年度「中国ろうきんNPO 寄付システム」よりの寄付

ふるさと島根定住財団は中国労働金庫と中国5県の中間支援組織との協働で「中国ろうきんNPO 寄付システム」を運用しています。

中国労働金庫に普通預金を開設されている方々からの寄付により、多様な活動を行うNPOの基盤づくりを支援する目的で実施されています。

今年度応募したところ、環境保全を図る活動2団体に選ばれました。松江市で行われた贈呈式には事務局長の岩崎が出席しました。



③ 第27回日本水大賞 奨励賞受賞

第27回日本水大賞(日本水大賞委員会:委員長毛利衛氏)には75件の応募があり、8団体が
大賞、大臣賞、市民活動賞、国際貢献賞、審査員特別賞、日本ストックホルム青少年水大賞を受
賞しました。(水循環政策本部、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省など関
係41団体後援、8社1団体協賛)

その他当NPO法人を含む9団体が
奨励賞(大賞等の受賞にはいたらな
かったものの、今後の発展に期待が
できる活動に対し授与)を受賞しまし
た。

【お知らせ】

会費のお支払いがまだの方に・・・

収入の少ない当法人では、あなたの会費が貴重な活動資金となっています。総会時に持
参できない方は銀行口座への振り込みをお願いいたします。また次年度計画分もまとめて
振込いただいても結構です。ご協力をお願いいたします。

〔会費支払状況と納入のお願い〕

年会費は1,000円です。あなたの会費納入状況は

____年分、____年分が支払済みです。
____年分、____年分、____円が未納です。

振込先 銀行口座番号 島根銀行出雲支店 普通預金 0320271

口座名義 NPO法人しまね体験活動支援センター 理事長 青木充之(みつゆき)

しまね体験活動支援センターの目的

広く住民に対して、子どもの健全育成、環境教育や環境保全活動の推進、社会教育の
推進、学術・文化・芸術・スポーツの振興に関する事業を行うとともに、行政が行うこ
れらの活動の支援を行い、子ども達の健全な育成や住民の健康で文化的な生活の確保、
公益の増進に寄与したいと考えています。

発行：しまね体験活動支援センター